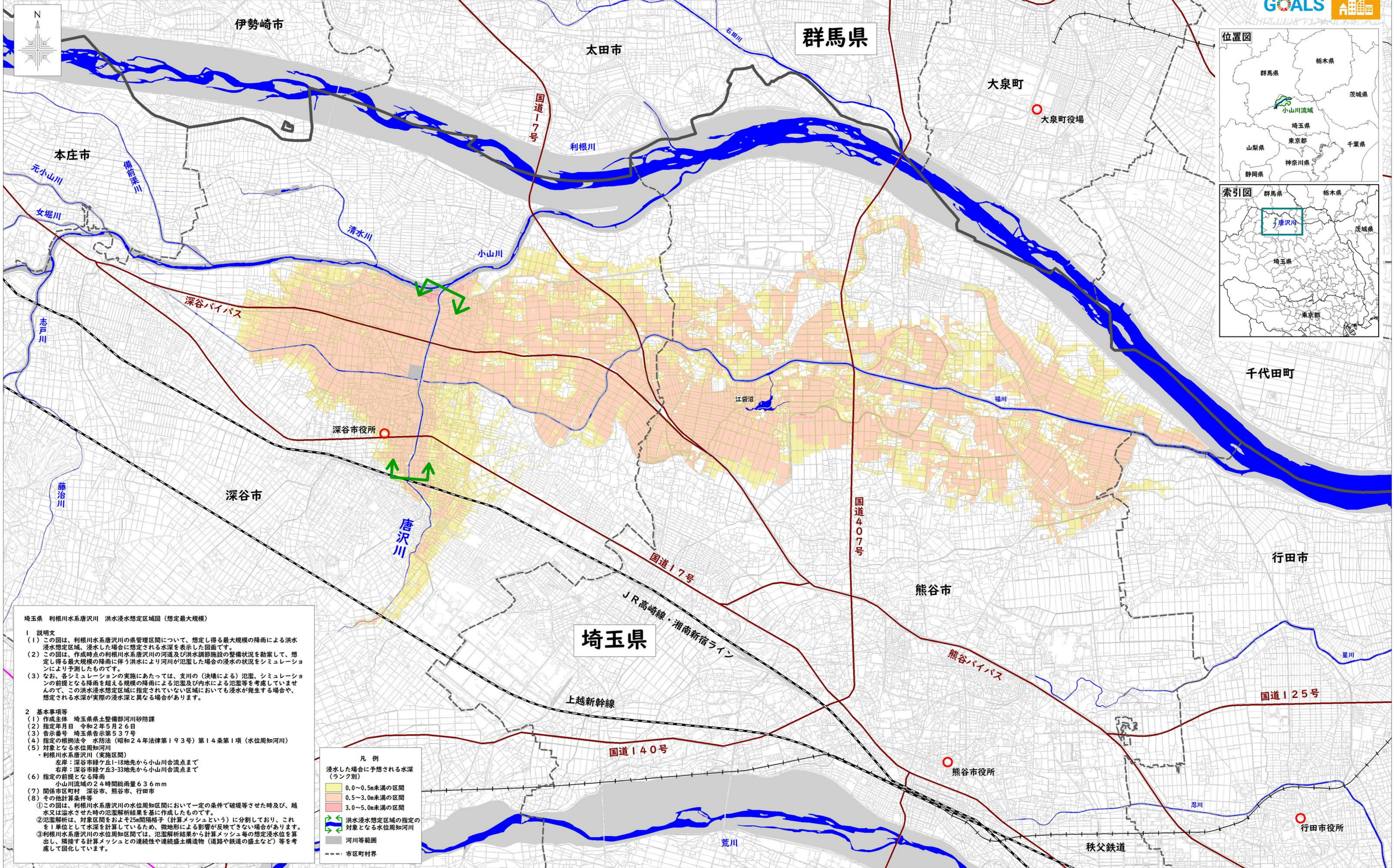
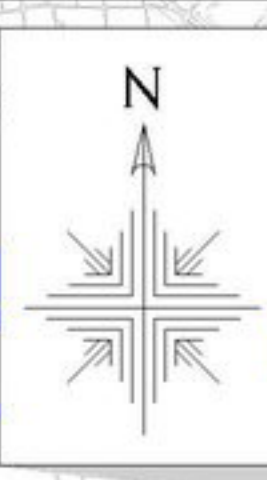


利根川水系唐沢川 洪水浸水想定区域図（想定最大規模）



埼玉県 利根川水系唐沢川 洪水浸水想定区域図（想定最大規模）

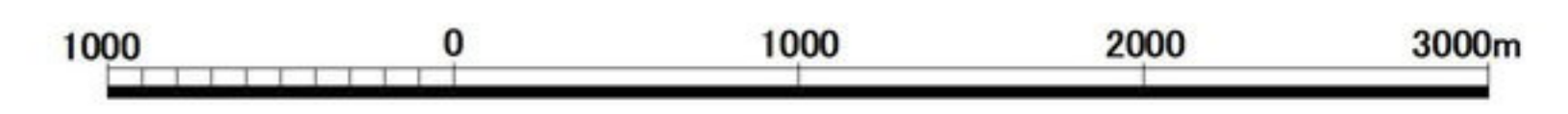
1 説明文
 (1) この図は、利根川水系唐沢川の県管理区間について、想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
 (2) この図は、作成時点の利根川水系唐沢川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により河川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
 (3) なお、各シミュレーションの実施にあたっては、支川の（決壊による）氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2 基本事項等
 (1) 作成主体 埼玉県土木整備部河川砂防課
 (2) 指定年月日 令和2年5月26日
 (3) 告示番号 埼玉県告示第537号
 (4) 指定の根拠法令 水防法（昭和24年法律第193号）第14条第1項（水位周知河川）
 (5) 対象となる水位周知河川
 ・利根川水系唐沢川（実施区間）
 左岸：深谷市緑ヶ丘1-18地先から小山川合流点まで
 右岸：深谷市緑ヶ丘3-33地先から小山川合流点まで
 (6) 指定の前提となる降雨
 小山川流域の24時間総雨量63.6mm
 (7) 関係市区町村 深谷市、熊谷市、行田市
 (8) その他計算条件等
 ①この図は、利根川水系唐沢川の水位周知区間に一定の条件で破壊等させた時及び、越水又は溢水させた時の氾濫解析結果を基に作成したものです。
 ②氾濫解析は、対象区間をおよそ25m間隔格子（計算メッシュという）に分割しており、これを1単位として水深を計算しているため、微地形による影響が反映できない場合があります。
 ③利根川水系唐沢川の水位周知区間では、氾濫解析結果から計算メッシュ毎の想定浸水深を算出し、隣接する計算メッシュとの連続性や連続盛土構造物（道路や鉄道の盛土など）等を考慮して図面化しています。

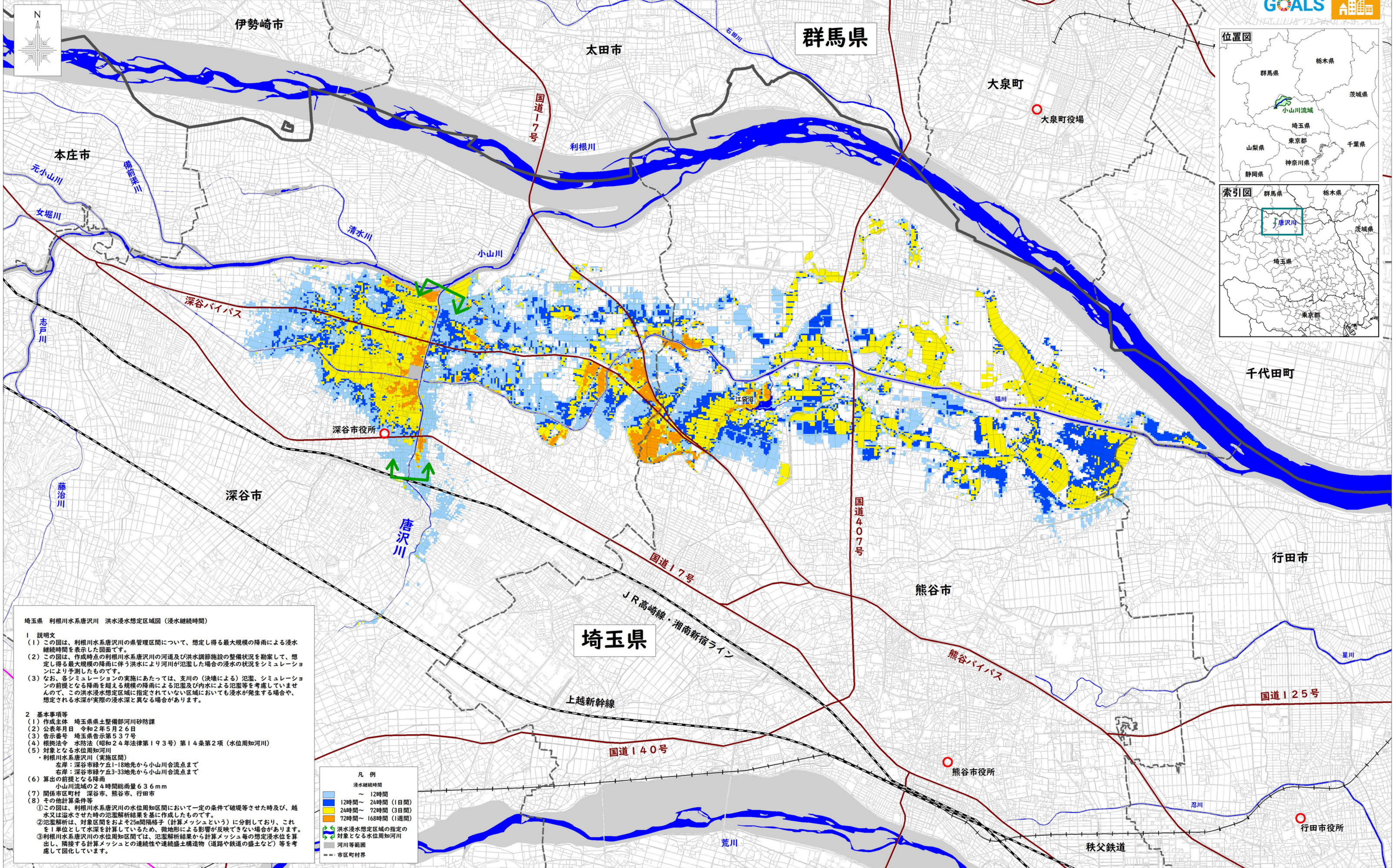
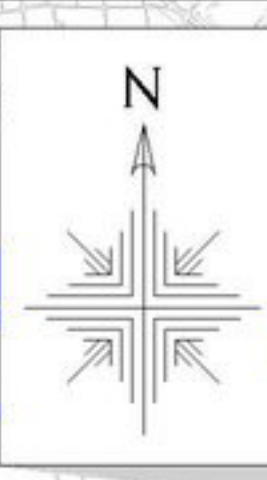
凡例

浸水した場合に予想される水深（ランク別）	0.0~0.5m未満の区間
	0.5~3.0m未満の区間
	3.0~5.0m未満の区間
	洪水浸水想定区域の指定の対象となる水位周知河川
	河川等範囲
	市区町村界

※この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基盤地図情報を複製したものである。（測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 2JHs 45）



利根川水系唐沢川 洪水浸水想定区域図（浸水継続時間）



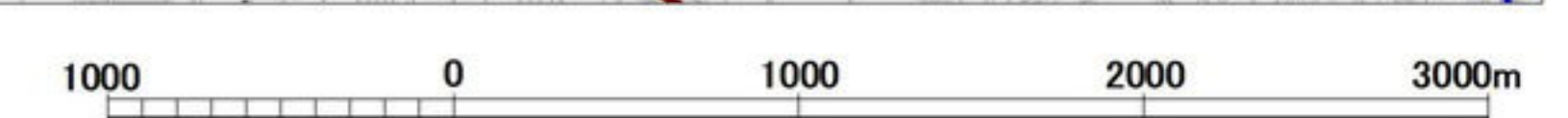
埼玉県 利根川水系唐沢川 洪水浸水想定区域図（浸水継続時間）

1 説明文
(1) この図は、利根川水系唐沢川の県管理区間について、想定し得る最大規模の降雨による浸水継続時間を表示した図面です。
(2) この図は、作成時点の利根川水系唐沢川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により河川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
(3) なお、各シミュレーションの実施にあたっては、支川の（決壊による）氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

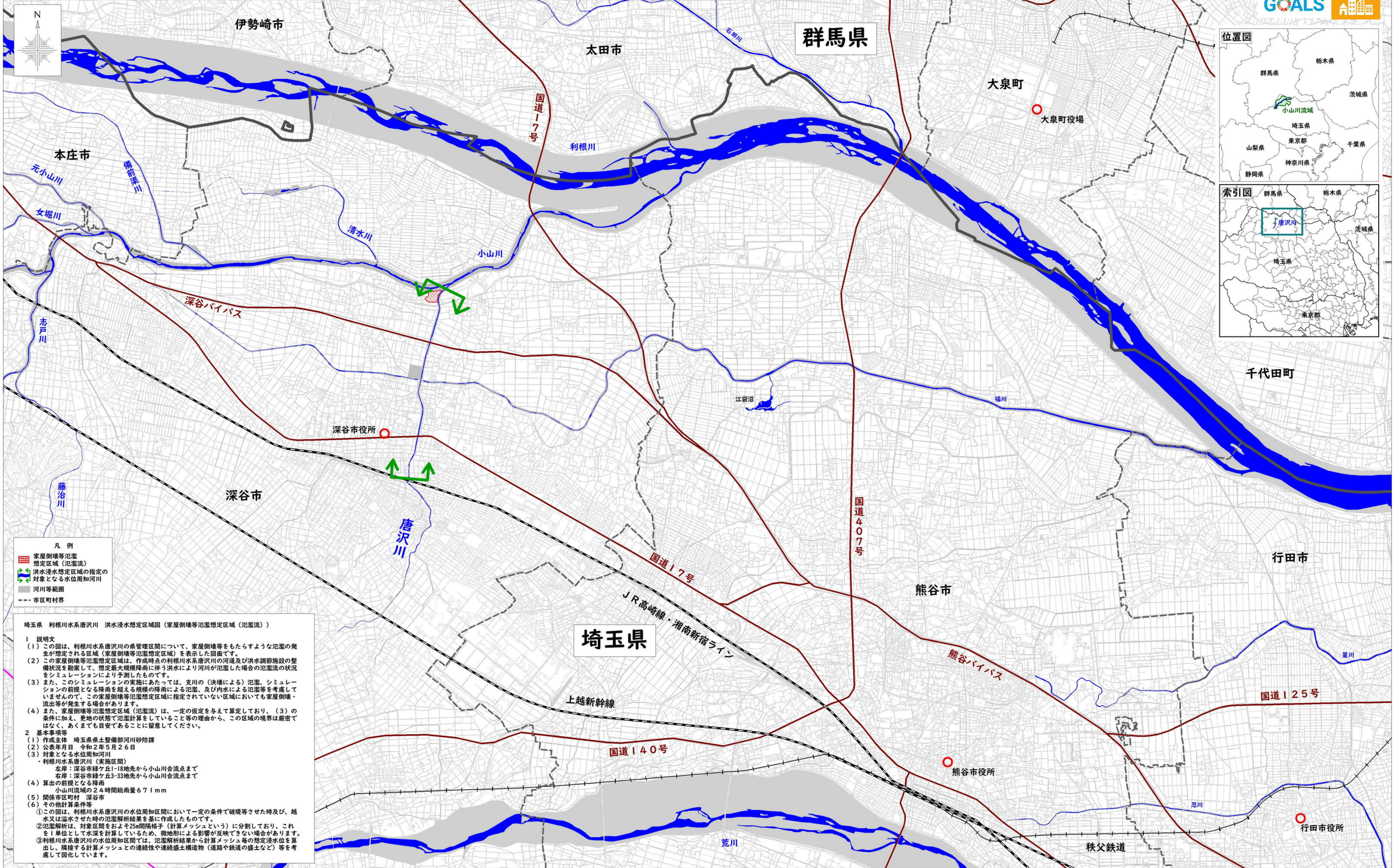
2 基本事項等
(1) 作成主体 埼玉県土木整備部河川砂防課
(2) 公表年月日 令和2年5月26日
(3) 告示番号 埼玉県告示第537号
(4) 根拠法令 水防法（昭和24年法律第193号）第14条第2項（水位周知河川）
(5) 対象となる水位周知河川
・利根川水系唐沢川（実施区間）
左岸：深谷市緑ヶ丘1-18地先から小山川合流点まで
右岸：深谷市緑ヶ丘3-33地先から小山川合流点まで
(6) 算出の前提となる降雨
小山川流域の24時間総雨量63.6mm
(7) 関係市区町村 深谷市、熊谷市、行田市
(8) その他計算条件等
①この図は、利根川水系唐沢川の水位周知区間において一定の条件で破壊等させた時及び、越水又は溢水させた時の氾濫解析結果を基に作成したものです。
②氾濫解析は、対象区間をおよそ25m間隔格子（計算メッシュという）に分割しており、これを1単位として水深を計算しているため、微地形による影響が反映できない場合があります。
③利根川水系唐沢川の水位周知区間では、氾濫解析結果から計算メッシュ毎の想定浸水水位を算出し、隣接する計算メッシュとの連続性や連続盛土構造物（道路や鉄道の盛土など）等を考慮して図化しています。

凡例
浸水継続時間
～ 12時間
12時間～ 24時間（1日間）
24時間～ 72時間（3日間）
72時間～ 168時間（1週間）
洪水浸水想定区域の指定の
対象となる水位周知河川
河川等範囲
市区町村界

※この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基盤地図情報を複製したものである。（測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 2JHs 45）



利根川水系唐沢川 洪水浸水想定区域図（家屋倒壊等氾濫想定区域（氾濫流））



- 凡例
- 家屋倒壊等氾濫想定区域（氾濫流）
 - 洪水浸水想定区域の指定の対象となる水位周知河川
 - 河川等範囲
 - 市区町村界

埼玉県 利根川水系唐沢川 洪水浸水想定区域図（家屋倒壊等氾濫想定区域（氾濫流））

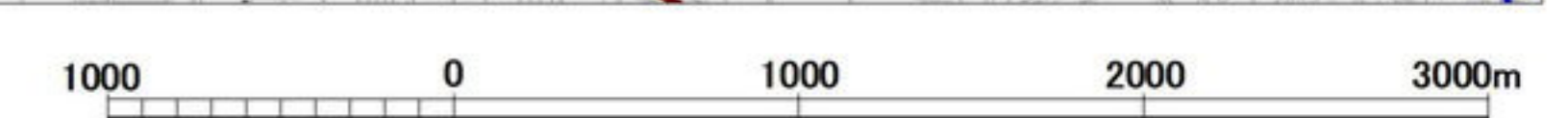
1 説明文

- (1) この図は、利根川水系唐沢川の県管理区間について、家屋倒壊等をもたらすような氾濫の発生が想定される区域（家屋倒壊等氾濫想定区域）を表示した図面です。
- (2) この家屋倒壊等氾濫想定区域は、作成時点の利根川水系唐沢川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定最大規模降雨に伴う洪水により河川が氾濫した場合の氾濫流の状況をシミュレーションにより予測したものです。
- (3) また、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の（決壊による）氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この家屋倒壊等氾濫想定区域に指定されていない区域においても家屋倒壊・流出等が発生する場合があります。
- (4) また、家屋倒壊等氾濫想定区域（氾濫流）は、一定の仮定を与えて算定しており、(3)の条件に加え、更地の状態で氾濫計算をしていること等の理由から、この区域の境界は厳密ではなく、あくまでも目安であることを留意してください。

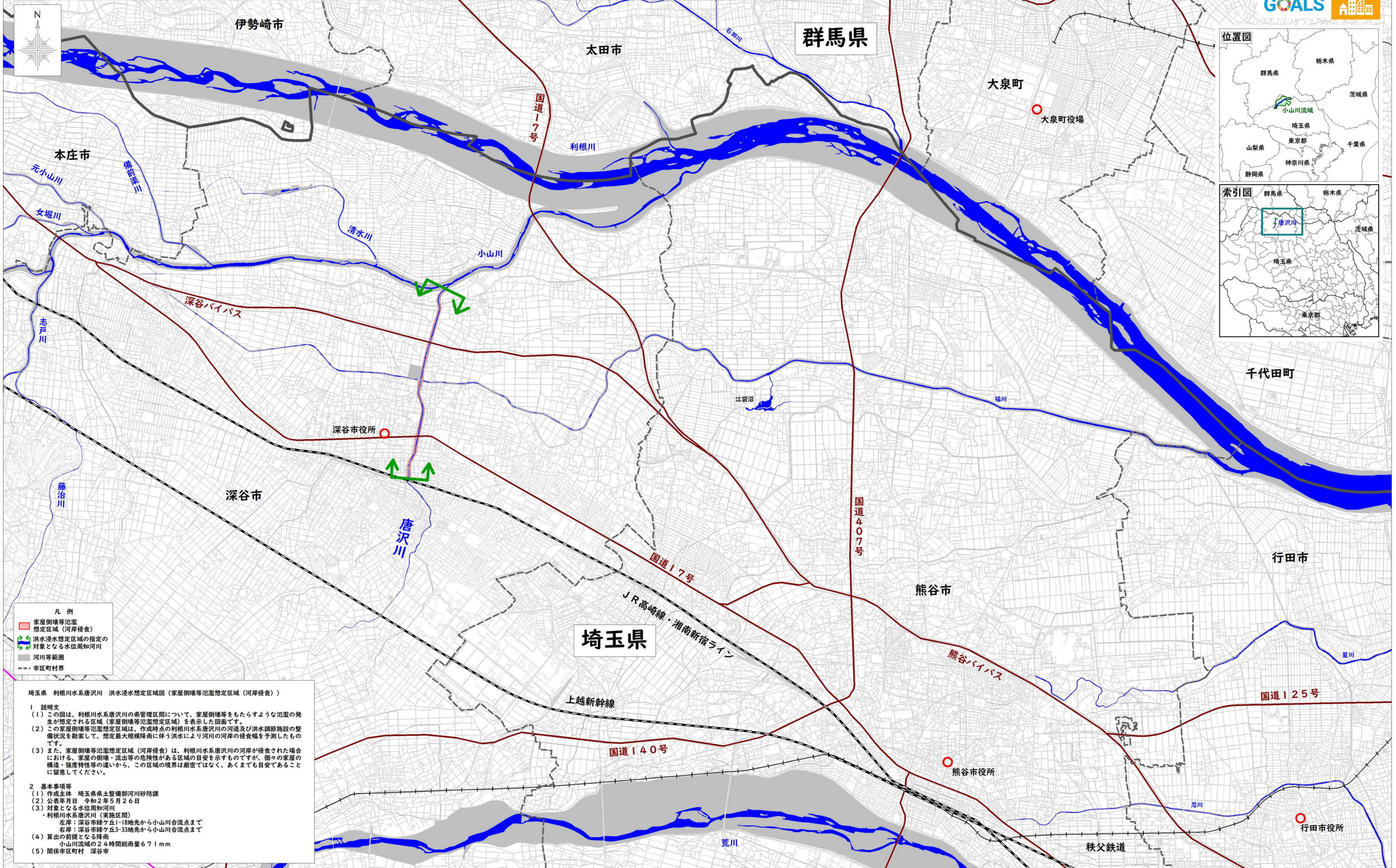
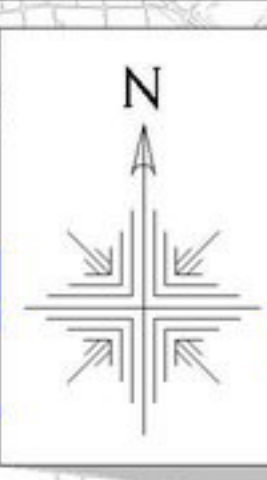
2 基本事項等

- (1) 作成主体 埼玉県土木整備部河川砂防課
- (2) 公表年月日 令和2年5月26日
- (3) 対象となる水位周知河川
 - ・利根川水系唐沢川（実施区間）
 - 左岸：深谷市緑ヶ丘1-18地先から小山川合流点まで
 - 右岸：深谷市緑ヶ丘3-33地先から小山川合流点まで
- (4) 算出の前提となる降雨
 - 小山川流域の24時間総雨量671mm
- (5) 関係市区町村 深谷市
- (6) その他計算条件等
 - ① この図は、利根川水系唐沢川の水位周知区間において一定の条件で破壊等させた時及び、越水又は溢水させた時の氾濫解析結果を基に作成したものです。
 - ② 氾濫解析は、対象区間をおよそ25m間隔格子（計算メッシュという）に分割しており、これを1単位として水深を計算しているため、微地形による影響が反映できない場合があります。
 - ③ 利根川水系唐沢川の水位周知区間では、氾濫解析結果から計算メッシュ毎の想定浸水水位を算出し、隣接する計算メッシュとの連続性及び連続盛土構造物（道路や鉄道の盛土など）等を考慮して図化しています。

※この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基盤地図情報を複製したものである。（測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 2JHs 45）



利根川水系唐沢川 洪水浸水想定区域図（家屋倒壊等氾濫想定区域（河岸侵食））



- 凡例
- 家屋倒壊等氾濫想定区域（河岸侵食）
 - 洪水浸水想定区域の指定の対象となる水位周知河川
 - 河川等範囲
 - 市区町村界

埼玉県 利根川水系唐沢川 洪水浸水想定区域図（家屋倒壊等氾濫想定区域（河岸侵食））

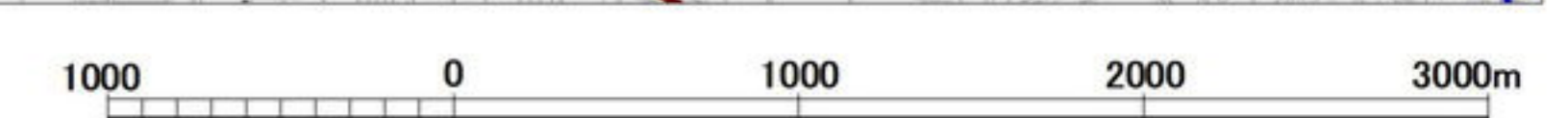
1 説明文

- (1) この図は、利根川水系唐沢川の県管理区間について、家屋倒壊等をもたらすような氾濫の発生が想定される区域（家屋倒壊等氾濫想定区域）を表示した図面です。
- (2) この家屋倒壊等氾濫想定区域は、作成時点の利根川水系唐沢川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定最大規模降雨に伴う洪水により河川の河岸の侵食幅を予測したものです。
- (3) また、家屋倒壊等氾濫想定区域（河岸侵食）は、利根川水系唐沢川の河岸が侵食された場合における、家屋の倒壊・流出等の危険性がある区域の目安を示すものですが、個々の家屋の構造・強度特性等の違いから、この区域の境界は厳密ではなく、あくまでも目安であることに留意してください。

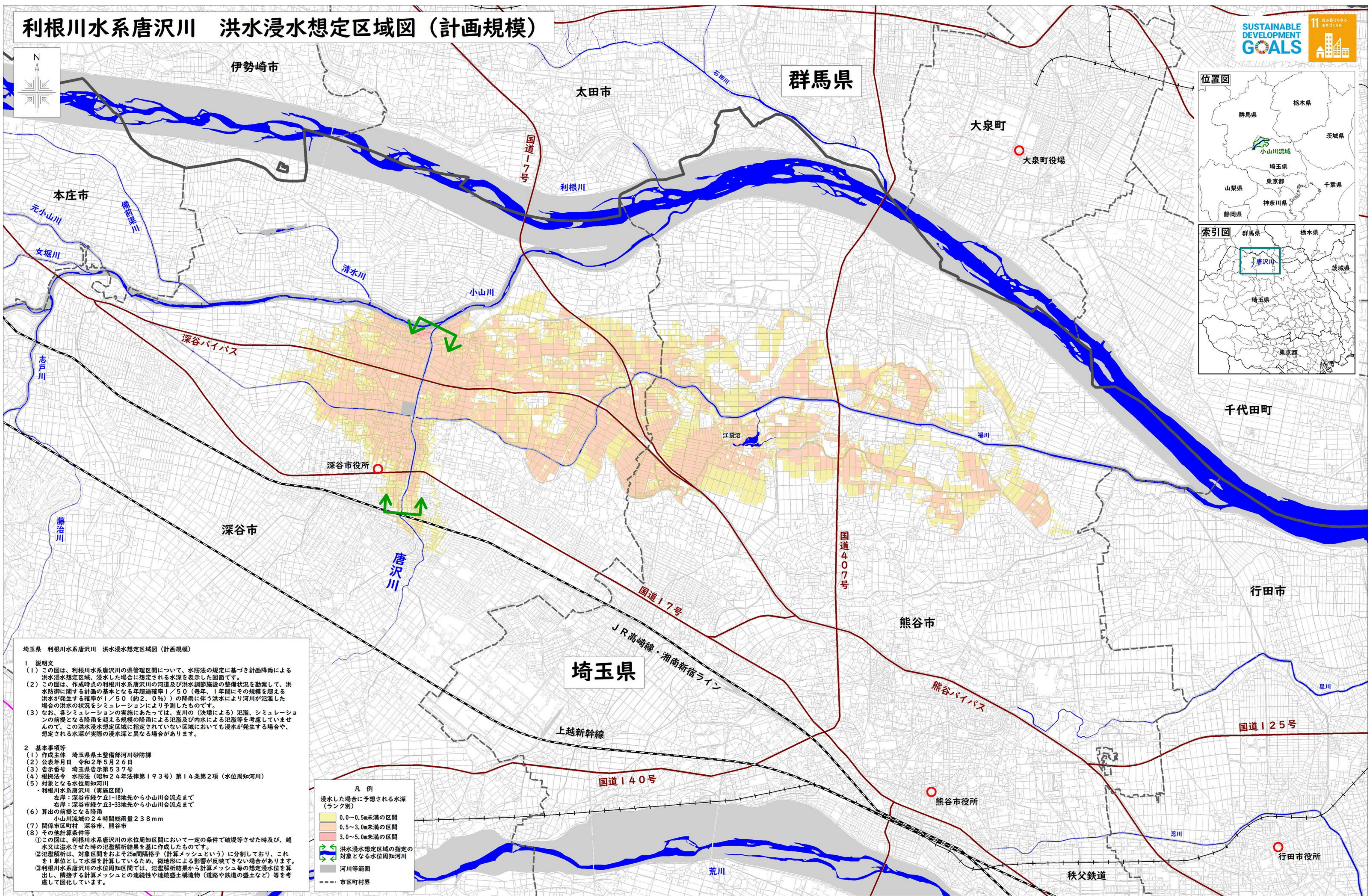
2 基本事項等

- (1) 作成主体 埼玉県県土整備部河川砂防課
- (2) 公表年月日 令和2年5月26日
- (3) 対象となる水位周知河川
 - ・利根川水系唐沢川（実施区間）
 - 左岸：深谷市緑ヶ丘1-18地先から小山川合流点まで
 - 右岸：深谷市緑ヶ丘3-33地先から小山川合流点まで
- (4) 算出の前提となる降雨
 - ・小山川流域の24時間総雨量671mm
- (5) 関係市区町村 深谷市

※この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基盤地図情報を複製したものである。（測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 2JHs 45）



利根川水系唐沢川 洪水浸水想定区域図（計画規模）



埼玉県 利根川水系唐沢川 洪水浸水想定区域図（計画規模）

1 説明文
(1) この図は、利根川水系唐沢川の県管理区間について、水防法の規定に基づき計画降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
(2) この図は、作成時点の利根川水系唐沢川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、洪水防衛に関する計画の基本となる年超過確率1/50（毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/50（約2.0%））の降雨に伴う洪水により河川が氾濫した場合の洪水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
(3) なお、各シミュレーションの実施にあたっては、支川の（決壊による）氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合は、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2 基本事項等
(1) 作成主体 埼玉県土木整備部河川砂防課
(2) 公表年月日 令和2年5月26日
(3) 告示番号 埼玉県告示第537号
(4) 根拠法令 水防法（昭和24年法律第193号）第14条第2項（水位周知河川）
(5) 対象となる水位周知河川
・利根川水系唐沢川（実施区間）
左岸：深谷市緑ヶ丘1-18地先から小山川合流点まで
右岸：深谷市緑ヶ丘3-33地先から小山川合流点まで
(6) 算出の前提となる降雨
小山川流域の24時間総雨量238mm
(7) 関係市区町村 深谷市、熊谷市
(8) その他計算条件等
①この図は、利根川水系唐沢川の水位周知区間において一定の条件で破堤等させた時及び、越水又は溢水させた時の氾濫解析結果を基に作成したものです。
②氾濫解析は、対象区間をおよそ25m間隔格子（計算メッシュという）に分割しており、これを1単位として水深を計算しているため、微地形による影響が反映できない場合があります。
③利根川水系唐沢川の水位周知区間では、氾濫解析結果から計算メッシュ毎の想定浸水水位を算出し、隣接する計算メッシュとの連続性や連続盛土工造物（道路や鉄道の盛土など）等を考慮して図化しています。

凡例	
浸水した場合に予想される水深（ランク別）	
0.0~0.5m未満の区間	黄色
0.5~3.0m未満の区間	オレンジ
3.0~5.0m未満の区間	赤
洪水浸水想定区域の指定の対象となる水位周知河川	緑色の線
河川等範囲	灰色の線
市区町村界	点線

※この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基盤地図情報を複製したものである。（測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 2JHs 45）

